

茶寮一松

# 江戸の藝を味わう

シリーズ IV

# 忠臣蔵



落語  
常磐津  
講談

話芸と音曲で味わう 日本の年の瀬 忠臣蔵

大好評の「江戸の藝を味わう」シリーズの第四弾は、日本の暮れの風物詩「忠臣蔵」をお送りいたします。

殿中松の廊下・お軽勘平・祇園一力茶屋・天野屋利兵衛は男でござる・吉良邸討ち入り……知っているようで知らない赤穂義士の仇討事件のあらましを、分かりやすく解説し、常磐津と女流講談師の神田阿久鯉さんを迎えそれぞれの「忠臣蔵」をじっくり楽しんでいただけます。

そしてゲストの立川龍志師匠による、年の瀬を描写した珠玉の落語。

演目の合間に、忠臣蔵に因んだお酒も用意させていただきます。

一松自慢の酒肴をお楽しみ下さい。



平成22年 12/5 (日)  
16:00 開演 (15:30 開場)  
料金 8,000円 (酒肴込み)

会場 茶寮 一松  
東京都台東区雷門1-15-1  
TEL 03-3841-0333  
<http://www.ichimatsu.co.jp>

出演  
落語 立川龍志  
講談 神田阿久鯉  
浄瑠璃 常磐津和英太夫  
常磐津松希太夫  
三味線 常磐津文字絵

お申込みお問い合わせ 出演者または茶寮一松

お申込みは先着順で、定員になり次第締め切らせていただきます

※当日のお料理は季節に合わせてより良い素材を仕入れるために変更される場合がございます

主催：一松 企画協力：鈴木英一（聖学院大学講師） デザイン：Wonder Sky